

令和元年度

決算特別委員会資料

(一般会計)

総務財政部防災課

令和元年度決算概要

1 交通安全及び防犯対策

交通事故防止に係る安全対策及び地域の防犯活動を推進した。

事業名	決算額	事業の概要																									
交通安全対策推進事業	3,214,425 円	交通安全教室の開催、街頭キャンペーン等による啓発、交通安全協会への負担金。スケアード・ストレイトの実施。																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>啓発事業</th> <th>期間</th> <th>参加人数</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通安全運動啓発キャンペーン</td> <td>5月14日 ~ 12月6日</td> <td>11 回 1,710 人</td> <td>交通安全運動の期間中などに、やしろショッピングパークBioなどにおいて啓発キャンペーンを実施。</td> </tr> <tr> <td>交通安全教室</td> <td>4月11日 ~ 2月24日</td> <td>43 回 4,432 人</td> <td>こども園、幼稚園、小学校、中学校及び市役所ロビー等においてビデオや信号機、自転車シミュレーター等を活用した訓練や自転車の正しい乗り方の指導、企業に在籍する外国人に向けた自転車教室を実施。</td> </tr> <tr> <td>高齢者交通安全教室</td> <td>5月14日 ~ 12月1日</td> <td>4 回 130 人</td> <td>高齢者を対象とした地区単位での交通安全講話研修や、教習所で座学と実地訓練を行う「ドライビングスクール」を開催。</td> </tr> <tr> <td>スケアード・ストレイト</td> <td>11月23日</td> <td>1 回 200 人</td> <td>東条中学校1・2年生と保護者を対象に、スタントマンが事故を再現して、交通事故の恐怖を体感する交通安全スタントの見学を実施。</td> </tr> <tr> <td>市及び関係機関による早朝立番</td> <td>5月13日及び9月25日</td> <td>2 回 80 人</td> <td>市長ほか市幹部、警察署長、交通安全協会による早朝交通立番による啓発活動を実施。</td> </tr> </tbody> </table>				啓発事業	期間	参加人数	事業内容	交通安全運動啓発キャンペーン	5月14日 ~ 12月6日	11 回 1,710 人	交通安全運動の期間中などに、やしろショッピングパークBioなどにおいて啓発キャンペーンを実施。	交通安全教室	4月11日 ~ 2月24日	43 回 4,432 人	こども園、幼稚園、小学校、中学校及び市役所ロビー等においてビデオや信号機、自転車シミュレーター等を活用した訓練や自転車の正しい乗り方の指導、企業に在籍する外国人に向けた自転車教室を実施。	高齢者交通安全教室	5月14日 ~ 12月1日	4 回 130 人	高齢者を対象とした地区単位での交通安全講話研修や、教習所で座学と実地訓練を行う「ドライビングスクール」を開催。	スケアード・ストレイト	11月23日	1 回 200 人	東条中学校1・2年生と保護者を対象に、スタントマンが事故を再現して、交通事故の恐怖を体感する交通安全スタントの見学を実施。	市及び関係機関による早朝立番	5月13日及び9月25日	2 回 80 人	市長ほか市幹部、警察署長、交通安全協会による早朝交通立番による啓発活動を実施。
啓発事業	期間	参加人数	事業内容																								
交通安全運動啓発キャンペーン	5月14日 ~ 12月6日	11 回 1,710 人	交通安全運動の期間中などに、やしろショッピングパークBioなどにおいて啓発キャンペーンを実施。																								
交通安全教室	4月11日 ~ 2月24日	43 回 4,432 人	こども園、幼稚園、小学校、中学校及び市役所ロビー等においてビデオや信号機、自転車シミュレーター等を活用した訓練や自転車の正しい乗り方の指導、企業に在籍する外国人に向けた自転車教室を実施。																								
高齢者交通安全教室	5月14日 ~ 12月1日	4 回 130 人	高齢者を対象とした地区単位での交通安全講話研修や、教習所で座学と実地訓練を行う「ドライビングスクール」を開催。																								
スケアード・ストレイト	11月23日	1 回 200 人	東条中学校1・2年生と保護者を対象に、スタントマンが事故を再現して、交通事故の恐怖を体感する交通安全スタントの見学を実施。																								
市及び関係機関による早朝立番	5月13日及び9月25日	2 回 80 人	市長ほか市幹部、警察署長、交通安全協会による早朝交通立番による啓発活動を実施。																								
交通安全施設整備事業	3,097,980 円	カーブミラー新設14基、維持修繕11基、講習用模擬信号機修繕1基。																									
交通災害共済事業	2,700 円	兵庫県市町交通災害共済の加入継続事務。共済金請求事務等の実施。加入者数7,496人、内令和元年度新規加入者数99人																									
防犯対策事業	4,008,357 円	11月16日(土)「暴力追放・交通安全・地域安全・青少年健全育成」をスローガンとして、滝野文化会館で第4回安全安心のまちづくり加東市民大会を開催(参加者数297人)。防犯グループへの支援の実施、防犯協会への負担金。																									
防犯施設整備事業	25,872,233 円	防犯灯の設置及び維持修繕。防犯カメラの設置。市内全域のLED防犯灯のリース料、市管理防犯灯の電気代、防犯灯灯具購入費。安全安心のまちづくり活動補助金の交付。																									

防犯施設整備状況	箇所数	予算科目	決算額	契約方法	備考
LED防犯灯整備費リース	3,173 灯	使用料及び賃借料	9,374,400 円	平成26年3月から10年間リース契約	リース期間満了後は市へ無償譲渡
自営柱設置による防犯灯の新設及びNTT単独柱への共架	10 灯	工事請負費	615,600 円	随意契約1件	新設 10灯
電柱への共架による防犯灯の新設	54 灯	使用料及び賃借料	398,046 円	関西電力(株)へ申請	電柱共架料
		備品購入費	252,752 円	随意契約1件	LED照明器具購入
防犯カメラの新設	10 台	工事請負費	4,860,000 円	一般競争入札1件	

2 常備消防及び非常備消防

火災を予防、警戒し、市民の生命及び財産を火災から保護するとともに、災害による被害を軽減するための活動を行った。

事業名	決算額	事業の概要		
常備消防事業	629,430,000 円	北はりま消防組合への負担金の支払。 (均等割2割、人口割8割の負担金615,771,000円、その他負担金10,608,000円)		
非常備消防事業	92,919,555 円	消防団の運営。		
消防団活動		期間	参加人数	活動内容
消防出初式	4月14日	1 回	602 人	滝野総合公園体育館スカイピアにおいて、任命、各種表彰状の授与等式典及び観閲等を実施した。
消防操法大会	6月16日	1 回	333 人	火災時の迅速かつ安全な消火活動及び分団の結束を高めるため、消防操法を訓練し、大会を通して、出場分団同士が競技することで技術の向上を図った。(小型ポンプ操法19分団)
警備・警戒活動	5月3日～12月30日	10 回	2,657 人	花まつり鮎まつり及び加東市花火大会における花火の警備並びに年末警戒の実施。また、行方不明者捜索活動を行った。
消防施設整備事業	118,717,467 円	消防団車両の更新及び小型動力ポンプの修繕並びに地区管理消防施設等への整備補助金の交付。消火栓の増設、維持管理及び消防団員への作業手袋の配付、旧東条庁舎跡地にドクターヘリ離着陸場を整備。		

3 災害対策

住民の生命と財産を守るため、防災に対する意識の高揚を図るとともに、予防減災活動を推進した。

事業名	決算額	事業の概要	
災害対策事業	50,767,755 円	防災行政無線、各種災害対応システムや排水ポンプパッケージ車の管理運用等。防災訓練等を通じた防災意識の啓発や自主防災組織の強化、育成。大規模災害に備えた低圧LPガス発電機の指定避難所への整備。避難生活時における必要資材の計画的な整備。総合防災訓練については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	
防災活動の取組			
防災活動の取組	期間	参加人数	取組内容
各地区自主防災組織防災訓練	4月7日 ~ 2月23日	26 地区	初期消火訓練、救護訓練、放水訓練、心肺蘇生訓練(AED)、炊出訓練、防災学習など地域の要望に応じた防災訓練の実施。
		1,233 人	
避難所体験訓練	7月27日	1 回	指定避難所を活用した体験訓練を行い、参加者には避難における備えや自助・共助の重要性を再認識していただき、職員は避難所開設における一連の流れを確認することができた。
		64 人	
防災資材管理事業	81,314 円	災害時対応備品等の維持管理及び防災備蓄倉庫の維持管理を行った。	

主 要 行 事 一 覧 表

(総務財政部防災課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容
交通防犯係	交通安全運動啓発キャンペーン	1,710	80,595	令和元年5月14日 ～ 令和元年12月6日 交通安全運動の期間にあわせ、警察、加東交通安全協会とともに啓発キャンペーンを実施した。(やしろショッピングパークBio、加東市民病院、ダイレックス上中店等)
	交通安全対策委員会	34	2,662	令和元年6月25日 加東警察署から市内における交通事故の現状と傾向について報告を受け、特に自転車、高齢者への対策として交通安全教室等の実施計画について協議した。
	スケアード・ストレイト	200	638,000	令和元年11月23日 東条中学校1・2年生と保護者を対象に、生徒自身も実際にスタントに参加して、交通事故を体験するなど、交通ルールやマナーの大切さが実感できた。
	第4回安全安心のまちづくり 加東市民大会	297	203,705	令和元年11月16日 加東警察署、加東交通安全協会、加東防犯協会、小野・加東自家用自動車協会と連携し、暴力追放・交通安全・地域安全・青少年健全育成について考え、意識の高揚を図る大会を開催した。
消防防災係	消防出初式	602	231,396	平成31年4月14日 滝野総合公園体育館スカイピアにおいて、任命、各種表彰状の授与等式典及び観閲等を実施した。
	消防操法大会	333	724,663	令和元年6月16日 火災時の迅速かつ安全な消火活動及び分団の結束を高めるため、消防操法を訓練し、大会を通して、出場分団同士が競技することで技術の向上を図った。(小型ポンプ操法19分団)
	避難所体験訓練	64	120,487	令和元年7月27日 指定避難所を活用した体験訓練を行い、参加者には避難における備えや自助・共助の重要性を再認識していただき、職員は避難所開設における一連の流れを確認することができた。
	総合防災訓練	—	233,961	令和2年3月1日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。防災行政無線にてシェイクアウト訓練のみ実施。

(様式2-2)

歳入根拠明細書

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収入 済額	充 当 先 事 業	算 定 根 拠
36 ～ 37	17	2	1総務費県補助金	1総務費補助金	2,283,000	消防施設整備事業	ひょうご地域創生交付金 無人航空機(ドローン)購入費用等対象事業費× 補助率 (4,566,000円×1/2=2,283,000円)
48 ～ 51	22	6	4雑入	1恩給及び退職年金	1,636,300	非常備消防事業	消防団員遺族補償年金 (272,716円×5期)+(272,720円×1期))
				2退職報償金	28,539,000	非常備消防事業	平成30年度消防団員退職報償金 支給対象者数 64人分
					7,603	災害対策事業	令和元年度社計測震度計観測局(気象庁設置)機器 運用に伴う電気料
					57,250	非常備消防事業	消防団員福祉共済制度事務費 令和元年度実人員(1,145人×50円)
					60,000	消防施設整備事業	消防自動車車両下取り収入 2台 山国、常田分団(30,000円×2台)
					223,170	交通災害共済事業	兵庫県市町交通災害共済事務委託料 平成31年4月末時点加入者数(7,439人×30円)
					56,700	消防施設整備事業	消防自動車重量税還付金 2台 (山国25,200円、常田31,500円)
	1,665,000	非常備消防事業	消防団福祉共済加入分担金 令和元年度実活動人員(1,110人×1,500円)				

歳入根拠明細書

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収入 金額	充 当 先 事 業	算 定 根 拠
50 ～ 53	22	6	4雑入	4雑入	10,549,845	常備消防事業	中国道救急隊運営支弁金 算定上の救急隊維持費用×出動実績に基づく係数 ×出動実績に基づく割増率×IC数に基づく係数 (78,147,000円×0.06×1.5×1.5)
					219,840	非常備消防事業	消防団福祉共済返戻金 令和元年度実人員(1,145人×掛金3,000円×6.4%)
					258,776	常備消防事業	北はりま消防組合負担金還付金
					16,100	災害対策事業	防災と福祉の連携促進モデル事業市町交付金
54 ～ 55	23	1	15緊急防災・減災事業 債	1緊急防災・減災事業 債	102,500,000	消防施設整備事業 災害対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・消防車両購入費 77,814,000円 ・ドクターヘリ離着陸場整備工事 14,751,000円 ・滝野南防災備蓄倉庫新築工事 9,918,847円 計 102,483,847円 102,483,847円×充当率100%(10万円未満切捨 て)≒102,400,000円+100,000円(他課との 端数調整)

委 託 料 明 細 書 (一件50万円以上のもの)

(款)消防費(項)消防費(目)常備消防費

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	〈当初金額〉 全体契約額(a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳				
								(繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他									
196 ～ 197	令和元年度 旧加東消防 署解体工事 実施設計業 務委託	旧加東消防署 解体工事の実 施設計	2,667,600	単独	—	R1.6.6～R1.8.30	(株)創夢建築設 計 一般競争入札 入札者数8					2,667,600
	令和元年度 旧加東消防 署解体工事 監理業務委 託	旧加東消防署 解体工事監理 業務	1,276,000 (0)	単独	—	R1.12.26～R2.4.20 (繰越明許分)	(株)創夢建築設 計 一般競争入札 入札者数4					1,276,000 (0)
		ほか1件	383,400									383,400

(様式2-3)

委 託 料 明 細 書 (一件50万円以上のもの)

(款)消防費(項)消防費(目)消防施設費

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	〈当初金額〉 全体契約額(a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳				
								(繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他									
198 ～ 199	令和元年度 加東市無人 航空機(ド ローン)操 縦者育成講 習業務委託	無人航空機 (ドローン) 操縦者育成講 習(座学及び 実技)の実施	1,815,000	県	1/2	R1.10.2～R2.2.29	国際航業(株)兵 庫支店 随意契約2者 見積(5号)		672,000			1,143,000

(様式2-4)

貸 貸 借 料 明 細 書 (一件40万円以上のもの)

(款)総務費(項)総務管理費(目)防犯対策費

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	貸 貸 借 名	内 容	〈当初金額〉 全体契約額(a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳				
								(繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他									
78 ～ 79	平成25年度 加東市LED街 路灯等導入 促進事業維 持管理業務	LED街路灯等の リース	93,744,000 (9,374,400)	単独	-	H26.3.27～R6.3.26 (長期継続契約分)	三井住友トラ スト・パナソ ニックファイ ナンス(株) 随意契約1者 見積(2号)					93,744,000 (9,374,400)

(様式2-6)

工 事 請 負 費 明 細 書 (一件130万円以上のもの)

(款)総務費(項)総務管理費(目)防犯対策費

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	工 事 名	内 容	〈当初金額〉 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	工 期	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
78 ～ 79	令和元年度 市単独事業 防犯カメラ 設置工事	防犯カメラ設 置工事 10台	4,860,000	単独	—	R1.8.29～R1.9.30	株村上住設 一般競争入札 入札者数10					4,860,000
		ほか1件	615,600									615,600

(様式2-6)

工 事 請 負 費 明 細 書 (一件130万円以上のもの)

(款)消防費(項)消防費(目)消防施設費

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	工 事 名	内 容	〈当初金額〉 全体契約額(a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	工 期	契約の相手方	財 源 内 訳				
								(繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他									
198 ～ 199	令和元年度 旧東条庁 舎・東条東 体育館解体 整備工事 (ドクター ヘリ離着陸 場整備工事 分)	ドクターヘリ 離着陸場整備 工事 A=2,880㎡	〈12,810,600〉 14,751,000	単独	—	R1. 11. 28～R2. 3. 27	ヨリフジ建設 (株) 一般競争入札 入札者数6			14,700,000 ※他課との 端数調整 100,000円 除く		51,000

備品購入費明細書

(一件20万円以上のもの)

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金額	品名・数量	契約の相手方	購入年月日	備考
78 ～ 79	2	1	9防犯対策費	252,752	LED防犯灯 58基 電力柱取付バンド 58本	富田電気(株) 随意契約3者見積(1号)	R1.5.27	
198 ～ 199	9	1	3消防施設費	77,814,000	小型動力ポンプ付ポンプ自動車等 計4台	(有)岡本ポンプ 一般競争入札 入札者数6	R2.3.15	小型動力ポンプ付ポンプ自動車 1台 高岡分団 小型動力ポンプ無ポンプ自動車 1台 社分団 小型動力ポンプ付積載車 1台 常田分団 小型動力ポンプ無積載車 1台 山国分団
				3,553,200	無人航空機(ドローン) 2台	(有)岡本ポンプ 一般競争入札 入札者数4	R1.9.2	
				162,309	ほか1件			
200 ～ 201	9	1	4災害対策費	466,560	滝野南防災備蓄倉庫用棚 H1,800mm×W1,200mm×D600mm 12台	(有)ぶんぐよしだ 随意契約3者見積(1号)	R1.9.10	
				699,930	低圧LPガス発電機 3台 専用ガス供給ボックス 3式 保管用カバー 3枚 エンジンオイル 3本	社ガス(有) 随意契約3者見積(1号)	R2.3.12	出力1500VA 避難所指定の3箇所に配備

(様式2-9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金額	負担金等支出名	算出根拠	備考
76 ～ 77	2	1	8交通安全対策費	1,775,000	加東交通安全協会負担金	加東交通安全協会負担金 1,775,000円	
				3,312,000	加東防犯協会負担金	加東防犯協会負担金 3,312,000円	
78 ～ 79	2	1	9防犯対策費	1,870,200	安全安心のまちづくり活動 補助金	AED設置リース料 40,000円 誘導灯購入 10,000円 防犯カメラ設置 683,300円 センサーライト購入 5,000円 消火器、火災警報器購入 783,600円 準中型免許取得 156,500円 救助・救護用資機材購入 134,100円 雨水貯留タンク購入 21,700円 訓練実施費用 8,100円 防災講演会開催費用 27,900円	
196 ～ 197	9	1	1常備消防費	626,379,000	北はりま消防組合負担金	負担金(2割均等割) 114,099,000円 " (8割人口割) 501,672,000円 移譲事務分 59,000円 高速道路支弁金 10,549,000円	充当財源 中国道救急隊運営支弁金 算定上の救急隊維持費用× 出動実績に基づく係数×出 動実績に基づく割増率×IC 数に基づく係数 78,147,000円×0.06×1.5 ×1.5=10,549,845
198 ～ 199	9	1	2非常備消防費	26,916,985	公務災害補償等掛金	損害補償分 2,552,185円 退職報償分 24,364,800円	

負担金、補助及び交付金支出明細書

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金額	負担金等支出名	算出根拠	備考
198 ～ 199	9	1	2非常備消防費	3,423,000	消防福祉共済掛金	令和2年度の実人員 1,141人×3,000円=3,423,000円	充当財源 消防団員福祉共済制度事務費 令和元年度実人員1,145人 ×50円=57,250円 消防団福祉共済加入分担金 令和元年度実活動人員 1,110人×1,500円 =1,665,000円 消防団福祉共済返戻金 令和元年度実人員1,145人 ×掛金3,000× 6.4%=219,840円
				216,200	北播消防協議会負担金	支部負担金 150,000円 表彰積立基金負担金 36,200円 視察研修負担金(団長、職員1名) 30,000円	
				115,000	兵庫県消防協会支部負担金	支部負担金 98,000円 理事会・評議員会負担金 17,000円	
200 ～ 201	9	1	3消防施設費	4,129,870	消火栓等維持管理負担金	消火活動費 2,740,900円 維持費 1,388,970円	
				6,762,000	消防施設等整備事業補助金	分団、地区が行う備品・器具、施設修繕、工事に 対する補助金 45地区 52件	
				2,114,640	消火栓設置工事負担金	消火栓設置 1,057,320円×2基=2,114,640円	

(様式2-12)

修繕料明細書 (一件50万円以上のもの)

(総務財政部防災課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金額	内 容	契約の相手方	修繕日	支払日	備考
76 ～ 77	2	1	8交通安全対策費	670,840	12件				
78 ～ 79	2	1	9防犯対策費	647,320	20件				
198 ～ 199	9	1	2非常備消防費	2,689,142	43件				
198 ～ 199	9	1	3消防施設費	1,837,101	24件				
200 ～ 201	9	1	4災害対策費	174,064	3件				

[付属資料一覧]

- 1 防災備蓄品保管状況
- 2 令和元年度消防団出動状況
- 3 消防団消防自動車の配備状況
- 4 令和元年度交通安全施設及び防犯施設の整備状況
- 5 令和元年度安全安心のまちづくり活動補助金交付状況